

編集後記

年末ともなれば一年の総決算と忘年会が続き、知らず知らずに世間の喧噪の内に取りこまれがちです。今年こそはと思いつつ遂行することのできなかった事柄の多さに驚きます。`光陰矢のごとし、と昔からいわれていますが、身をもって感じています。本誌も来年度は新しい企画のもとに出発したいと考えております。会員皆様の御協力をお願い申し上げます。

(名 和 橙黄雄)

秋も深まって来たかと思う間に、急に冬に突入して参りました。今年の冬はそれ程でもないと言う説と厳しい冬になると言う説があります。どのような冬にな

るか期待されます。

本誌も発行以来満6年目を迎えることとなります。回を重ねるごとに充実して参りましたし、多方面にわたって興味の対象になるよう編集に努力しています。こんなことから、今回、歯科界の多くの先生方に興味をもたれる硬組織の石灰化の問題について、名和教授に最近の動向をわかり易く解説していただきました。

今年もあと幾日と少なくなりました。新年を迎えるにあたり、会員の皆々様の御発展をお祈り申し上げます。

(伊藤 忠信)

次号誌（第7巻1号）について

投稿締切 昭和57年1月15日

発行予定日 昭和57年3月15日

本号誌165頁の投稿の手引きに従ってご執筆下さい。所定の原稿用紙は学会事務局(歯学部A棟4階歯学部長室副室)に備えてありますのでお申し出下さい。

岩手医科大学歯学会編集委員会

岩手医科大学歯学雑誌

第6巻 第3号

昭和56年11月25日 印刷

昭和56年11月30日 発行

発行人 藤 岡 幸 雄

発行所 岩手医科大学歯学会

盛岡市中央通1-3-27

岩手医科大学歯学部内

振替口座 盛岡 1358

電話 0196-51-5111

印刷所 川口印刷工業株式会社

盛岡市本町通2-13-8